

ダイワ・ダイナミック・ インド株ファンド

運用報告書(全体版) 第36期

(決算日 2025年12月16日)

(作成対象期間 2025年6月17日～2025年12月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあざかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの株式に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざしております。当成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（設定日：2007年12月26日）	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指數)	期中騰落率			
32期末(2023年12月18日)	円 10,169	円 750	% 13.8	21,428	% 17.4	93.4	% 3.6	百万円 126,900
33期末(2024年6月17日)	11,782	1,200	27.7	27,686	29.2	97.8	0.9	260,831
34期末(2024年12月16日)	11,181	500	△ 0.9	27,566	△ 0.4	95.4	4.1	302,511
35期末(2025年6月16日)	10,207	0	△ 8.7	25,203	△ 8.6	93.7	4.0	270,382
36期末(2025年12月16日)	10,773	50	6.0	26,619	5.6	93.7	4.1	250,366

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI インド指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI インド指数（税引後配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI インド指数

(税引後配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利は MSCI に帰属します。また MSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドに基づいているインデックスについていかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

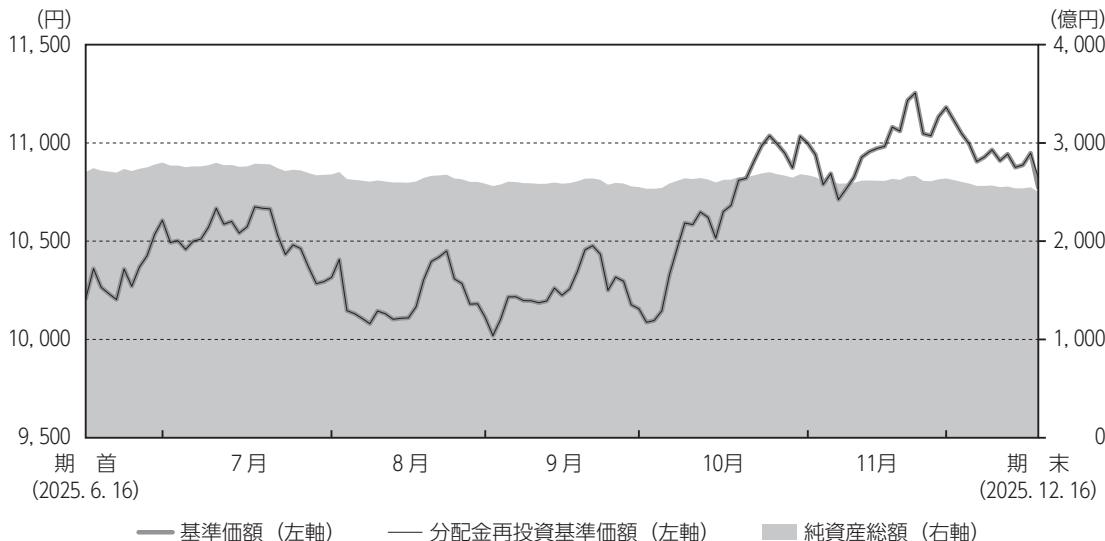
(注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首：10,207円

期 末：10,773円（分配金50円）

騰落率：6.0%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」を通じてインド株式に投資した結果、インド株式市況の上昇やインド・ルピーの対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

年 月 日	基 準 価 額	M S C I インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		(参考指數)	騰 落 率		
(期首) 2025年6月16日	円 10,207	% —	25,203	% —	% 93.7
6月末	10,606	3.9	26,141	3.7	93.7 4.0
7月末	10,316	1.1	25,555	1.4	93.7 4.2
8月末	10,112	△ 0.9	24,628	△ 2.3	93.9 4.2
9月末	10,156	△ 0.5	24,822	△ 1.5	93.6 4.3
10月末	10,998	7.7	26,961	7.0	93.6 4.3
11月末	11,181	9.5	27,573	9.4	93.7 4.0
(期末) 2025年12月16日	10,823	6.0	26,619	5.6	93.7 4.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

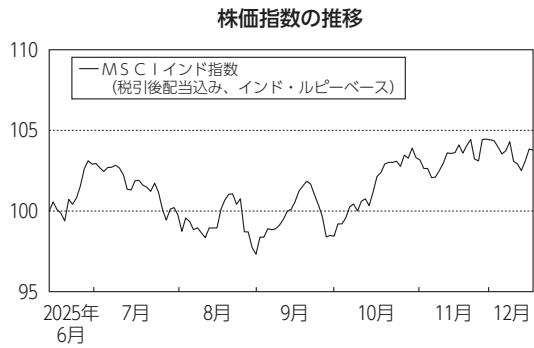
投資環境について

(2025. 6. 17 ~ 2025. 12. 16)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当期作成期首から2025年6月下旬にかけて、インド中央銀行によるプロジェクト・ファイナンスに関する引当金規制の緩和やイスラエル・イランの停戦合意を好感し、上昇しました。9月末にかけては、インド中央銀行による追加利下げや日本の消費税に相当する「物品・サービス税（G S T、Goods and Services Tax）」の実質的な大幅減税の発表が好感された一方で、米国との通商交渉に対する警戒感や米国の就労ビザ「H-1B」規制強化の発表が重となり、上下する展開となりました。11月末にかけては、インド中央銀行による融資規制の緩和や、G S T減税を背景とした祭事期間中の好調な消費、米印通商合意への期待の高まりなどから、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融政策決定会合を控えて利益確定売りが強まり、その後F R Bが利下げを決定し反発したものの、上昇幅を縮小する展開となりました。

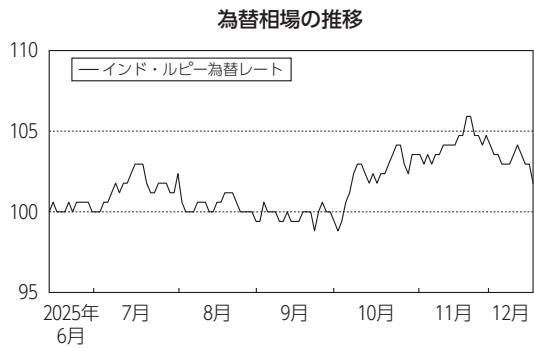


(指標は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

インド・ルピーは、対米ドルでは下落したものの、円安米ドル高が進行したことを主因に対円で上昇（円安）しました。

インド・ルピーの対円為替相場は、当作成期首から2025年7月中旬にかけて、米ドル円の動きに連れる形で推移しました。その後は、主に米国との通商交渉をめぐる不透明感などから、インド・ルピーは対米ドルで軟調に推移し、対円でも下落（円高）しました。11月中旬にかけては、10月の自民党総裁選挙の結果を受けて大幅に円安米ドル高が進行し、インド・ルピーも対円で上昇しました。当作成期末にかけては、インドの貿易収支の悪化や対米通商交渉の停滞を背景に対米ドルで下落したことを主因に、対円でも下落基調での推移となりました。



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

ポートフォリオについて

(2025. 6. 17 ~ 2025. 12. 16)

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

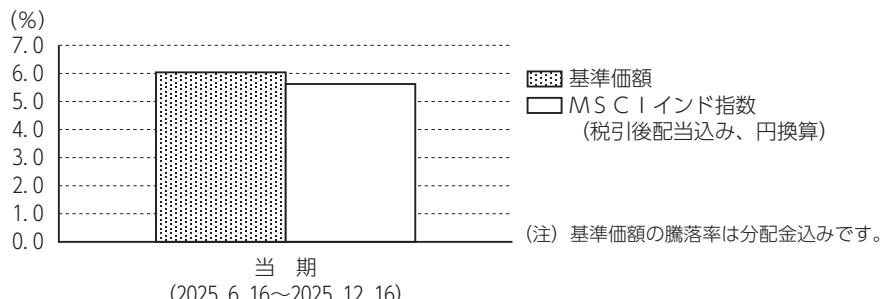
主に、インフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。

業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車や二輪車関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はインド市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当成期の1万口当たり分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当たり）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当たり）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期	
	2025年6月17日 ～2025年12月16日	
当期分配金（税込み）(円)	50	
対基準価額比率 (%)	0.46	
当期の収益 (円)	50	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	2,905	

■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 50.28円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	2,568.59
(d) 分配準備積立金	336.21
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,955.09
(f) 分配金	50.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,905.09

(注) ✓ を付した該当項目から分配金を計上しています。

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはございません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車や二輪車関連を中心とした一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

1万口当りの費用の明細

項目	当期 (2025. 6. 17～2025. 12. 16)		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬 (投信会社)	98円	0.926%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,548円です。
	(47)	(0.441)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
	(販売会社)	(0.441)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	8	0.078	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
	(8)	(0.076)	
	(0)	(0.002)	
有価証券取引税 (株式)	4	0.037	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
	(4)	(0.037)	
その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	52	0.492	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
	(3)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
	(49)	(0.467)	インドキャピタルゲイン税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合計	162	1.534	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

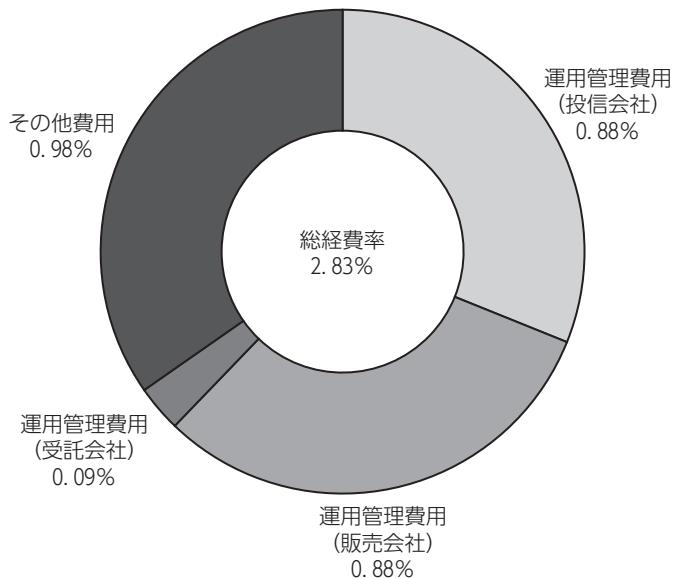
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入しています。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.83%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) その他費用には、インドにおける非居住者による株式の売却益（キャピタル・ゲイン）に対する税が含まれる場合があります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ダイワ・インド株 アクティブ・ マザーファンド	千口 223, 667	千円 547, 000	千口 15, 305, 962	千円 38, 569, 300

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	79, 450, 830千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	248, 719, 639千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.31

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・インド株アクティブ・ マザーファンド	千口 111, 880, 556	千口 96, 798, 261	千円 249, 923, 431

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
千円	%	
ダイワ・インド株アクティブ・ マザーファンド	249, 923, 431	97. 9
コール・ローン等、その他	5, 264, 374	2. 1
投資信託財産総額	255, 187, 806	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので
す。なお、12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝
155. 12円、1 インド・ルピー＝1. 72円、1 ヨーロ＝182. 28円です。(注3) ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドにおいて、当期末における外
貨建純資産 (248, 822, 480千円) の投資信託財産総額 (251, 937, 308千
円) に対する比率は、98. 8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月16日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	255, 187, 806, 526円
コール・ローン等	4, 295, 874, 909
ダイワ・インド株アクティブ・ マザーファンド (評価額)	249, 923, 431, 617
未収入金	968, 500, 000
(B)負債	4, 821, 404, 898
未払収益分配金	1, 161, 971, 698
未払解約金	1, 204, 818, 321
未払信託報酬	2, 453, 520, 782
その他未払費用	1, 094, 097
(C)純資産額 (A－B)	250, 366, 401, 628
元本	232, 394, 339, 672
次期繰越損益金	17, 972, 061, 956
(D)受益権総口数	232, 394, 339, 672口
1万口当り基準価額 (C／D)	10, 773円

*期首における元本額は264, 895, 775, 246円、当作成期間中ににおける追加設定元本
額は14, 483, 915, 018円、同解約元本額は46, 985, 350, 592円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10, 773円です。

ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド

■損益の状況

当期 自 2025年6月17日 至 2025年12月16日

項 目	当 期
(A)配当等収益 受取利息	4,947,080円 4,947,080
(B)有価証券売買損益 売買益	16,358,237,476 18,134,389,359
売買損	△ 1,776,151,883
(C)信託報酬等	△ 2,454,614,879
(D)当期損益金 (A + B + C)	13,908,569,677
(E)前期繰越損益金	△ 12,990,396,973
(F)追加信託差損益金 (配当等相当額)	18,215,860,950 (59,692,697,170)
(売買損益相当額)	(△ 41,476,836,220)
(G)合計 (D + E + F)	19,134,033,654
(H)収益分配金 次期繰越損益金 (G + H)	△ 1,161,971,698 17,972,061,956
追加信託差損益金 (配当等相当額)	18,215,860,950 (59,692,697,170)
(売買損益相当額)	(△ 41,476,836,220)
分配準備積立金	7,820,019,898
繰越損益金	△ 8,063,818,892

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,168,524,890円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	59,692,697,170
(d) 分配準備積立金	7,813,466,706
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	68,674,688,766
(f) 分配金	1,161,971,698
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	67,512,717,068
(h) 受益権総口数	232,394,339,672□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込み)

50円

● 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

運用報告書 第36期 (決算日 2025年12月16日)

(作成対象期間 2025年6月17日～2025年12月16日)

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

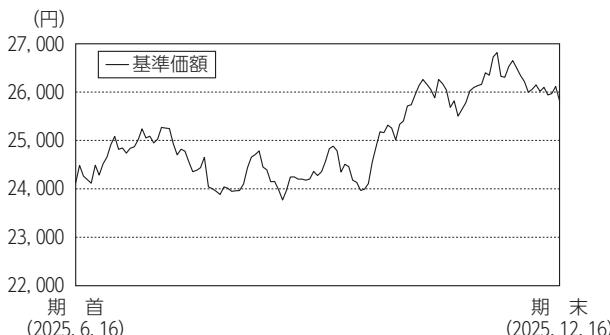
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基 準 価 額	MSCI インド指数 (税引後配当込み、円換算)		株 式 組 比	株 式 先 物 比 率
		騰落率 (参考指標)	騰落率		
(期首) 2025年 6月16日	24,123	—	25,222	—	93.9 4.0
6月末	25,085	4.0	26,161	3.7	93.8 4.0
7月末	24,437	1.3	25,574	1.4	93.9 4.2
8月末	23,987	△ 0.6	24,647	△ 2.3	94.1 4.2
9月末	24,132	0.0	24,841	△ 1.5	93.7 4.4
10月末	26,176	8.5	26,981	7.0	93.8 4.3
11月末	26,650	10.5	27,593	9.4	93.9 4.0
(期末) 2025年 12月16日	25,819	7.0	26,639	5.6	93.9 4.1

(注1) 謄落率は期首比。

(注2) MSCI インド指数（税引後配当込み、円換算）は、MSCI Inc.（「MSCI」）の承諾を得て、MSCI インド指数（税引後配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI インド指数（税引後配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推薦、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドに基づいているインデックスに関する責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数值は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：24,123円 期末：25,819円 謄落率：7.0%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式市況の上昇やインド・ルピーの対円での上昇（円安）がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首から2025年6月下旬にかけて、インド中央銀行によるプロジェクト・ファイナンスに関する引当金規制の緩和やイスラエル・イランの停戦合意を好感し、上昇しました。9月末にかけては、インド中央銀行による追加利下げや日本の消費税に相当する「物品・サービス税（GST, Goods and Services Tax）」の実質的な大幅減税の発表が好感された一方で、米国との通商交渉に対する警戒感や米国の就労ビザ「H-1B」規制強化の発表が重しとなり、上下する展開となりました。11月末にかけては、インド中央銀行による融資規制の緩和や、GST 減税を背景とした祭事期間中の好調な消費、米印通商合意への期待の高まりなどから、上昇基調で推移しました。当作成期末にかけては、FRB（米国連邦準備制度理事会）の金融政策決定会合を控えて利益確定売りが強まり、その後FRBが利下げを決定し反発したものの、上昇幅を縮小する展開となりました。

○為替相場

インド・ルピーは、対米ドルでは下落したものの、円安米ドル高が進行したことを主因に対円で上昇（円安）しました。

インド・ルピーの対円為替相場は、当作成期首から2025年7月中旬にかけて、米ドル円の動きに連れる形で推移しました。その後は、主に米国との通商交渉をめぐる不透明感などから、インド・ルピーは対米ドルで軟調に推移し、対円でも下落（円高）しました。11月中旬にかけては、10月の自民党総裁選挙の結果を受けて大幅に円安米ドル高が進行し、インド・ルピーも対円で上昇しました。当作成期末にかけては、インドの貿易収支の悪化や対米通商交渉の停滞を背景に対米ドルで下落したことを主因に、対円でも下落基調での推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車やホテル関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

◆ポートフォリオについて

主に、インフラ（社会基盤）投資と消費拡大に注目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行いました。

業種では、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる銀行を中心に、金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車や二輪車関連などを中心に、一般消費財・サービスセクターも組入上位としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指標はインド市場の動向を表す代表的な指標として掲載しております。

《今後の運用方針》

主に、インド経済の発展に必要なインフラ（社会基盤）投資と消費の拡大に関連すると判断される銘柄の中から、優秀な経営陣に率いられ、強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。業種では、インフラ投資や設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターに加え、中間所得者層の増加などを背景に需要の中長期的な拡大が期待される自動車や二輪車関連を中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。また、個人や企業からの旺盛な資金需要を背景に中長期的な成長が見込まれる、銀行を中心とする金融セクターもポジティブにみています。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	20円 (19)
(先物・オプション)	(1)
有価証券取引税 (株式)	9 (9)
その他費用 (保管費用) (その他)	123 (6) (117)
合計	152

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

	買付		売付	
	株数	金額	株数	金額
外 国	百株 一 ()	千アメリカ・ドル — (—)	百株 20,933.36 68,209	千アメリカ・ドル
	百株 94,517.57 (89,801.13)	千インド・ルピー 12,505,657 (—)	百株 211,174.15	千インド・ルピー 27,488,782
外 国	百株 — (—)	千インド・ルピー — (—)	百株 — (—)	千インド・ルピー — (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 優先出資証券

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

	買付		売付	
	証券数	金額	証券数	金額
外 国	千証券 — (32,400.2)	千インド・ルピー — (—)	千証券 — (—)	千インド・ルピー — (—)
	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれてありません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれてありません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

	種類別		買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額	新規買付額	決済額
外 国	百万円 株式先物取引 67,644	百万円 69,137	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

■主要な売買銘柄

株式

(2025年6月17日から2025年12月16日まで)

当 期							
買 付		売 付					
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
ASIAN PAINTS LTD (インド)	1,110.096	4,662,278	4,199	CUMMINS INDIA LTD (インド)	1,020.921	7,223,072	7,075
BAJAJ FINANCE LTD (インド)	2,170.634	3,822,560	1,761	ICICI BANK ADR REP LTD (インド)	1,151.7	5,475,801	4,754
SIEMENS LTD (インド)	650.571	3,674,407	5,647	ICICI LOMBARD GENERAL INSURA (インド)	1,341.413	4,340,074	3,235
VOLTAS LTD (インド)	1,197.166	2,869,044	2,396	HDFC BANK LTD (インド)	2,161	4,287,155	1,983
HDB FINANCIAL SERVICES LTD (インド)	1,718.668	2,266,983	1,319	LARSEN & TOUBRO LTD (インド)	555.3	3,613,626	6,507
INDIAN HOTELS LTD (インド)	1,516.959	1,927,890	1,270	RELIANCE INDUSTRIES GDR REPRESENTI (インド)	345.236	3,449,621	9,992
OBEROI REALTY LTD (インド)	437.663	1,245,981	2,846	HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD (インド)	1,953.483	2,542,925	1,301
HDFC BANK LTD (インド)	650	1,088,094	1,673	DIVIS LABORATORIES LTD (インド)	203.644	2,314,820	11,366
				HDFC ASSET MANAGEMENT COMPANY LTD (インド)	307.525	1,715,039	5,576
				KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	477.6	1,706,398	3,572

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		当 期 末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ICICI BANK ADR REP LTD	47,482	35,965	108,722	16,864,986	金融	
INFOSYS ADR REPRESENTING ONE LTD	39,674	33,710	59,936	9,297,331	情報技術	
RELIANCE INDUSTRIES GDR REPRESENTI	18,113.54	14,661.18	101,015	15,669,529	エネルギー	
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額	105,269.54	84,336.18	269,674	41,831,847	
	銘柄数 < 比率 >	3 銘柄	3 銘柄		<16.7%>	
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
NUVOCO VISTAS LTD	12,878.28	12,878.28	463,940	797,976	素材	
SONA BLW PRECISION FORGINGS LTD	32,706.03	25,946.97	1,263,357	2,172,975	一般消費財・サービス	
FSN E-COMMERCE VENTURES LTD	71,037.06	65,822.06	1,656,083	2,848,462	一般消費財・サービス	
JUBLANT FOODWORKS LTD	44,237.68	37,463.94	2,163,355	3,720,970	一般消費財・サービス	
HDB FINANCIAL SERVICES LTD	—	17,186.68	1,300,344	2,236,592	金融	
KWALITY WALLS INDIA LTD	—	18,834.51	75,714	130,229	生活必需品	
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND FINAN	15,522.98	9,609.59	1,666,014	2,865,545	金融	
PAGE INDUSTRIES LTD	394.16	362.15	1,330,539	2,288,527	一般消費財・サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA	13,414.13	—	—	—	金融	
HDFC LIFE INSURANCE COMPANY LTD	47,975.95	28,441.12	2,197,645	3,779,949	金融	
HDFC ASSET MANAGEMENT COMPANY LTD	4,313.38	4,876.51	1,271,306	2,186,646	金融	
CARBORUNDUM UNIVERSAL LTD	11,136.73	10,733.92	934,012	1,606,500	素材	
TATA STEEL LTD	146,520	129,750	2,242,988	3,857,939	素材	
AXIS BANK LTD	49,371.94	42,837.94	5,503,818	9,466,567	金融	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	4,673.76	4,148.76	6,810,189	11,713,526	一般消費財・サービス	
OBEROI REALTY LTD	—	4,376.63	724,726	1,246,528	不動産	

銘柄	期首	当期末			業種等
		株数	株数	評価額	
				外貨建金額	
BANK OF BARODA LTD	百株	百株	百株	千円	
DLF LTD	77,868.27	72,868.27	2,077,474	3,573,255	金融
ASIAN PAINTS LTD	29,314.76	27,225.76	1,900,085	3,268,147	不動産
HINDUSTAN UNILEVER LTD	—	10,585.96	2,943,108	5,062,146	素材
SIEMENS LTD	21,198.23	18,834.51	4,319,694	7,429,875	生活必需品
POWER GRID CORPORATION OF INDIA LTD	—	5,941.07	1,876,071	3,226,842	資本財・サービス
VOLTAS LTD	138,024.31	113,855.31	2,985,286	5,134,692	公益事業
ULTRATECH CEMENT LTD	—	11,971.66	1,662,743	2,859,919	資本財・サービス
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	3,479.87	3,108.87	3,646,082	6,271,262	素材
BHARAT FORGE LTD	34,527.37	29,751.37	6,489,666	11,162,226	金融
CUMMINS INDIA LTD	14,482.8	8,518.23	1,204,562	2,071,848	一般消費財・サービス
DIVIS LABORATORIES LTD	10,209.21	—	—	—	資本財・サービス
SHREE CEMENT LTD	5,296.9	3,260.46	2,069,576	3,559,672	ヘルスケア
GODREJ PROPERTIES LTD	746.4	651.12	1,733,607	2,981,804	素材
TVS MOTOR COMPANY LTD	8,336.58	7,666.58	1,585,295	2,726,708	不動産
EICHER MOTORS LTD	8,709.05	7,592.05	2,762,974	4,752,316	一般消費財・サービス
BAJAJ FINANCE LTD	5,423.54	4,185.12	2,980,433	5,126,345	一般消費財・サービス
GAIL INDIA LTD	—	21,706.34	2,198,201	3,780,905	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD	113,664.67	97,526.16	1,656,579	2,849,316	公益事業
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	49,647	43,285	3,669,918	6,312,260	素材
LARSEN & TOUBRO LTD	11,794	10,083	3,257,010	5,602,058	情報技術
HDFC BANK LTD	34,192.25	28,639.25	11,720,040	20,158,469	資本財・サービス
RELIANCE INDUSTRIES LTD	70,979.24	123,197.48	12,271,700	21,107,325	金融
ABB INDIA LTD	22,661	21,596	3,360,769	5,780,523	エネルギー
INDIAN HOTELS LTD	5,228.13	4,375.13	2,312,256	3,977,080	資本財・サービス
	20,752.34	24,168.79	1,767,101	3,039,413	一般消費財・サービス
インド・ルピー通貨計	株数、金額	1,140,718	1,113,862.55	112,054,276	192,733,356
	銘柄数 <比率>	34 銘柄	39 銘柄	<77.1%>	
ファンド合計	株数、金額	1,245,987.54	1,198,198.73	—	234,565,203
	銘柄数 <比率>	37 銘柄	42 銘柄	<93.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので。

(注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国優先出資証券

銘柄	期首	当期末			千円
		証券数	証券数	評価額	
				外貨建金額	
(インド)		千証券	千証券	千円	
TVS MOTOR COMPANY LTD 6	—	—	32,400.2	—	—
合計	証券数、金額	—	32,400.2	—	—
	銘柄数 <比率>	—	1 銘柄	<-->	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもので。

(注2) <>内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株アクティブ・マザーファンド

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別	当期末	
	買建額	売建額
外 IFSC NIFTY 50 (インド)	百万円 10,279	百万円 —

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したもののです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年12月16日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
千円		%
株式	234,565,203	93.1
コール・ローン等、その他	17,372,104	6.9
投資信託財産総額	251,937,308	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月16日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=155.12円、1インド・ルピー=1.72円、1ユーロ=182.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(248,822,480千円)の投資信託財産総額(251,937,308千円)に対する比率は、98.8%です。

■損益の状況

当期 自 2025年6月17日 至 2025年12月16日

項目	当期
(A)配当等収益	1,486,488,590円
受取配当金	1,412,799,060
受取利息	19,145,537
その他収益金	54,543,993
(B)有価証券売買損益	17,628,523,371
売買益	26,263,102,716
売買損	△ 8,634,579,345
(C)先物取引等損益	240,527,211
取引益	507,490,437
取引損	△ 266,963,226
(D)その他費用	1,297,616,868
(E)当期損益金 (A + B + C + D)	18,057,922,304
(F)前期繰越損益金	158,007,058,092
(G)解約差損益金	△ 23,263,337,371
(H)追加信託差損益金	323,332,052
(I)合計 (E + F + G + H)	153,124,975,077
次期繰越損益金 (I)	153,124,975,077

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年12月16日現在

項目	当期末
(A)資産	251,937,308,394円
コール・ローン等	13,048,845,071
株式（評価額）	234,565,203,540
未収入金	989,912,028
差入委託証拠金	3,333,347,755
(B)負債	2,014,071,720
未払金	1,045,571,720
未払解約金	968,500,000
(C)純資産額 (A - B)	249,923,236,674
元本	96,798,261,597
次期繰越損益金	153,124,975,077
(D)受益権総口数	96,798,261,597口
1万口当り基準価額 (C / D)	25,819円

*期首における元本額は111,880,556,278円、当成期間中における追加設定元本額は223,667,948円、同解約元本額は15,305,962,629円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ・ダイナミック・インド株ファンド 96,798,261,597円

*当期末の計算口数当りの純資産額は25,819円です。